

札幌トレセン大会報告書

2017. 1. 26

札幌4種技術委員会

(堀井 健仁)

1、大会名・日程

第24回 プリンシパルホーム F・Marinos CUP U-10

平成28年12月26日～28日

2、参加選手 () 内は所属チーム

茂木 克行 (アスルクラロ) 森 恭介・上ヶ嶋 柊也・佐野 元紀 (SSS) 鷹島 凌 (クラブフィールズ)

笹 修大・根本 青陽・関根 海正 (アンフィニMAKI・FC) 阿部 翔成 (上野幌西)

森 詩音・宮口 啓大・村山 琉依・庄内 航汰・川地 一颯・(北海道コンサドーレ札幌)

計14名(札幌ブロックTC U-10)

3、引率者名

堀井 健仁 (ベアフット北海道U-12) 大畑 亮太 (石狩 FC) 古賀 亮太 (クラブフィールズ)

4、大会結果

予選リーグ レジスタ 0-3 ● マリノスプライマリー 0-2 ●

ヴァンフォーレ甲府 3-0 ○ (庄内・川地・根本) ヴェルディ 3-1 ○ (笹・村山・森)

セレッソ大阪 1-1 △ (森) 結果: 2勝1分2敗 3位 (3・4位トーナメント進出)

3・4位トーナメント

1回戦 マリノススペシャル 2-1 ○ (庄内・オウンゴール)

準決勝 清水エスパルス 1-0 ○ (根元)

決勝 名古屋グランパス 1-3 ● (庄内) 結果: 10位 (24チーム参加中)

5、成果と課題

成果

- ・ピッチの広さに早くに順応した。
- ・短期間ではあるがチームとしての共通理解が増した。

具体的に…

- ・攻撃時の狙い (サイドバックの攻撃参加)
- ・守備時の狙い (偶然や相手のエラーではなく予測や判断を持った守備)
- ・エリアでのリスク管理とチャレンジのバランスを考えることが徐々に浸透した。

課題

- ・サイドの崩しからのフィニッシュ (センタリングからのシュート)
- ・ポゼッション時のイージーなミスでボールを失う。(ショートカウンターを受ける)

※観る・技術・判断の不足

- ・相手の背後をとる意識・準備・理解が少ない (アタッキングサードでの)

最後になりましたが、今回の大会に対して選手派遣にご協力いただいたチーム関係者の皆様、また保護者の皆様に対し感謝申し上げます。今後とも宜しくお願いいたします。